

オンラインによる夏休み裁判所説明会

～小学生編～

7月30日(金)に広島地方裁判所において裁判所について広く知っていただくための広報イベントを開催しました。

本企画は小学4年生から6年生までの児童を対象として参加者を募集し、オンライン会議システム「Zoom」を利用して、若手裁判官2名が、裁判所の役割や、民事事件、刑事事件について、友達とのゲームの貸し借りなどの児童の皆さんにとって身近な事例を題材にして説明を行いました。



〇×クイズのコーナーでは、各問題に数人ずつ回答してもらいましたが、児童の皆さんが積極的に答えてくださったので、大変盛り上がりました。裁判官への質問コーナーでは、「なぜ裁判官になろうと思ったのですか?」、「小さい頃から勉強していましたか?」、「重い刑の判決を下した時、心が苦しくなりませんか?」といった裁判官自身に対しての質問や、「どうやって有罪や無罪を決めていますか?」、「刑の重さはどのように決まりますか?」といった裁判官の仕事についての質問など、参加者から事前にいただいていた質問に対し、裁判官がお答えしました。裁判官の回答に対して児童の皆さんが「Zoom」のスタンプ機能を使って反応を返してくれるなどして和気あいあいと進みました。

今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年開催していた模擬裁判などは実施せず、オンラインでのイベント開催ということになりましたが、皆さんのご協力のおかげで充実した広報イベントになりました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

— 児童の皆さんの感想 —

- ・資料がわかりやすかったです!
- ・楽しくてあっという間の時間でした。もっとお話が聞きたかったです!
- ・まだ学校で裁判所について勉強していなかったのですが、少し不安でしたが、楽しく学べました!

などなど...



広島地方裁判所では、裁判所の役割を知っていただき、裁判所をより身近に感じていただけるよう、さまざまな広報イベントを実施しています。裁判所ウェブサイトにも随時掲載しますので、是非ご覧ください。
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間、参集型のイベントは開催を見合わせております。

